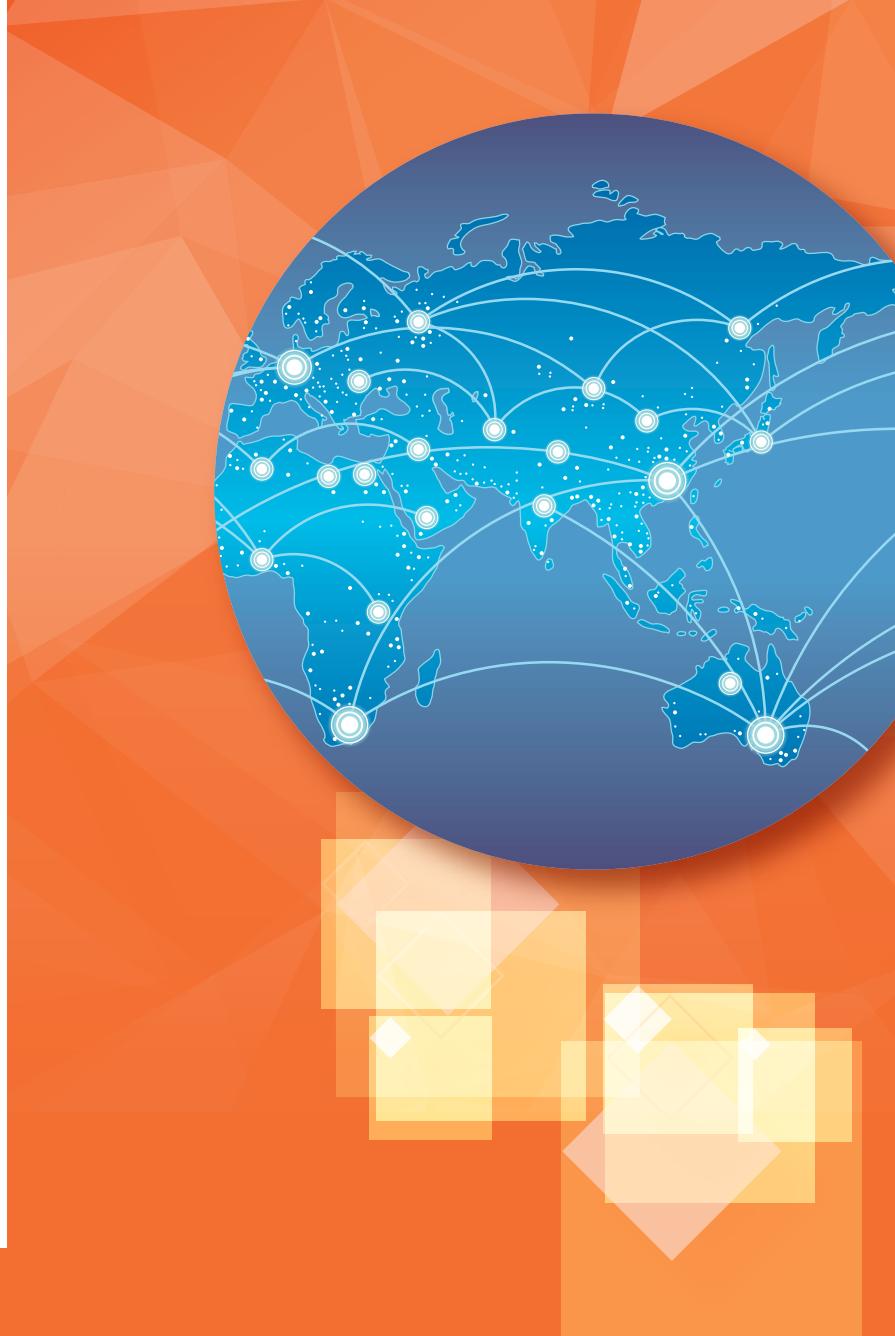
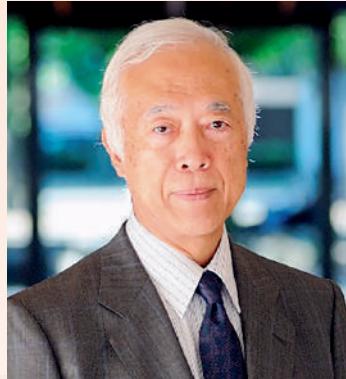


GLOBAL  
CENTER  
FOR  
ASIAN  
AND  
REGIONAL  
RESEARCH,  
UNIVERSITY  
OF  
SHIZUOKA



静岡県立大学グローバル地域センター  
Global Center for Asian and Regional Research, University of Shizuoka



グローバル地域センター  
センター長

**濱下 武志**

Hamashita  
Takeshi

## ごあいさつ / Director's Message

グローバルな視野で、

### 地域の新たな可能性を考える

グローバリゼーションの動きは、別の視点から見ると、日本・アジアを始め世界にさまざまなレベルの新たな「地域」が登場し、それぞれが他の地域とこれまでにない多様な結びつきを始めている現象であるともみなすことが出来ます。これらの新たに登場する「地域」は、国を飛び越えて国際的な地域連携の主体となり、或いはこれまで地域末端に位置した「地方」がグローバルな課題に直接に取り組むことも可能となっています。

静岡県立大学グローバル地域センターは、これまでの蓄積を踏まえ、グローバリゼーションにより激変する世界の中で、アジア・太平洋の社会経済、自然災害・危機管理という課題を中心に、皆様方のご協力を仰ぎながら静岡という地域の視点から、より多様にまたより深く取り組んでいく所存であります。

### 組織体制

### Organization



### 教員紹介

### Research Scholars

#### アジア・太平洋部門 Asia-Pacific



**濱下 武志**

センター長  
特任教授  
Hamashita  
Takeshi

静岡市出身。東京大学東洋文化研究所所長、京都大学東南アジア研究所教授、中山大学亞太研究院院長等歴任。経済活動を中心とする東アジア研究により、従来の西欧中心の世界史認識を大きく塗り替えた。静岡産業文化の地域的特徴の究明とアジア間比較研究を進める。



**富沢 壽勇**

副センター長  
国際関係学部  
特任教授  
Tomizawa  
Hisao

東京都出身。東京大学博士(学術)。専門は文化人類学・東南アジア地域研究。静岡県立大学副学長、国際関係学部長等歴任。ハラール研究の第一人者で、最近はハラール産業のグローバル展開と地域での実践について文化人類学の視座で調査研究している。



**柯 隆**

特任教授  
Ka  
Ryu

中国南京市出身。東京財団政策研究所主席研究員。中国経済・金融を専門とする日本の代表的エコノミスト。その分析力には定評があり、国内外で執筆・講演活動を行う他、財務省審議委員会委員等歴任。マスメディアでのコメント多数。



**横井 香織**

特任准教授  
Yokoi  
Kaori

東京都出身。静岡大学人文学部卒業。兵庫教育大学大学院博士課程修了。(博士(学術))専門は、東アジア近代史。2017年より寧波大学外国语学院外教として勤務。東アジア地域の海洋ネットワークや歴史文化、静岡県の地場産業文化の調査研究に取り組む。



**栗倉 大輔**

特任助教  
Awakura  
Daisuke

静岡市出身。中央大学大学院を修了し博士(経済学)を取得。帝京大学経済学部講師。専門は日本経済史、日本産業史。特に、日本茶の国際商品としての機能に着目しつつ、近代日本の茶業史・茶貿易史を研究する傍ら、茶業関係の歴史資料の調査も行っている。



## 沿革

## History

### 静岡と世界の新たなつながりを求めて

グローバル地域センターは、静岡県立大学の附属機関として設立された調査研究機関です。

当センターの前身は、静岡県が県内市町村の協力を得て1984年に設立した財団法人静岡総合研究機構ですが、公益法人を巡る制度改革に伴って組織体制を見直し、2012年4月から現在の姿に移行しました。

当センターでは、地域の課題についてグローバルな視点で調査研究を行うとともに、その成果を広く情報発信することにより、地域の発展に寄与してまいります。



## 研究活動

## Research Areas

### 3つの研究部門からなる調査研究

「アジア・太平洋（政治・経済・社会）」部門では、アジア諸国との人的交流を深め、国内外との共同研究の幅を広げて、この地域の政治、経済、文化的背景、国家間関係等を考察します。

「危機管理」部門では、世界一安全な「ふじのくに」の実現に向けて、静岡県の危機管理体制の整備・改善に関する調査研究・提案・検証を行っています。

「自然災害研究」部門では、富士山及び南アルプス、駿河湾に至る自然すべてを対象とした地震・津波・火山・風水害など地球規模で発生する様々な自然災害に関する調査を行います。

その他の活動として、研究者、文化人、経済人など多彩な人々の参画による懇話会(サロン)「静岡茶の世界を考える懇話会」を開催しています。



### 危機管理部門 Crisis management

**小川 和久**

特任教授  
Ogawa  
Kazuhisa

熊本県出身。少年自衛官、地方新聞記者、週刊誌記者等を経て日本初の軍事アナリストとして独立。外交・安全保障・危機管理(防災、テロ対策、重要インフラ防護等)の分野で政府政策立案に関わり国家安全保障に関する官邸機能強化会議議員等歴任。

**西 恭之**

特任准教授  
Nishi  
Takayuki

東京都出身。コロンビア大学修士（政治学）。シカゴ大学博士（政治学）。日米同盟関係の米国にとっての意義、米国等の防災・民間防衛・テロ対策、軍隊の役割に関する各國の思想、中国の海洋進出等を専門とする研究者。

#### 客員教員

**東郷 和彦**

客員教授

**パンティーン・ガンホヤグ**

客員教授

**岩田 孝仁**

客員教授

**堀 高峰**

客員教授

**長尾 年恭**

客員教授

**井筒 潤**

客員教授

### 自然災害研究部門 Natural Disaster Research

**酒井 敏**

特任教授  
Sakai  
Satoshi

静岡市出身。京都大学理学部卒業（京大理博）。京都大学名誉教授。静岡県立大学理事兼副学長。専門は地球流体力学であるが、研究内容は多岐にわたり、樹木の木蔭を再現するフラクタル日除けを発明した。京大変人講座を主宰し、変人の重要性を発信する。

**楠城 一嘉**

特任教授  
Nanjo  
Kazuyoshi

岩手県出身。静岡大学理学部卒業。東北大学大学院修了（博士（理学））。自然災害研究部門総括。専門は地球科学、地震学、リスク共生学。東日本大震災・阪神淡路大震災を踏まえて、将来避けられない南海トラフ地震や富士山噴火から静岡県民を守るためにの教育・研究活動と啓発活動を実施する。

**鴨川 仁**

特任教授  
Kamogawa  
Masashi

神奈川県出身。早稲田大学大学院修了（博士（理学））。大気電気学、地球宇宙科学を専門に自然災害予測研究に従事し、早期津波予測システムの実用化や富士山の火山噴火予測、減災に資する研究活動に積極的に取組み、数多くの研究業績を有する。



鷹匠公園の向かい

#### 最寄り駅からのアクセス

##### 【電車】

- ・JR「静岡駅」北口から徒歩約20分
- ・静岡鉄道「新静岡駅」から徒歩約12分
- ・静岡鉄道「日吉町駅」から徒歩約8分

##### 【バス（静鉄バス）】

- ・JR「静岡駅」北口（5番・6番のりば）から乗車約10分
- ・静岡鉄道「新静岡駅」（3番・4番のりば）から乗車約8分  
「水落町もくせい会館入口常葉大学水落キャンパス前」下車、  
徒歩約2分

[グローバル地域センター公式サイト](#)

静岡県立大学グローバル地域センター

検索

<https://www.global-center.jp>



静岡県立大学グローバル地域センター

Global Center for Asian and Regional Research, University of Shizuoka



〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠3-6-1

もくせい会館2階

TEL 054-245-5600 FAX 054-245-5603

E-mail: [gcl@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:gcl@u-shizuoka-ken.ac.jp)